

表1 8月どり露地ねぎの品種特性（道南農試・2カ年平均）

品種・系統名	収穫期（8月下旬）								収穫期以後（9月中旬）				葉筒液（粘液）量（mL/本）	身内体	品種の特徴
	規格内収量（kg/10a）	L規格以上収量（kg/10a）	一本重（g）	葉鞘径（mm）	分岐長（cm）	軟白長（cm）	えり締まり（5:硬-1:軟）	葉色（SPAD）	えり締まり（5:硬-1:軟）	葉色（SPAD）					
北の匠	3588	821	119	15.6	33.1	26.3	3.0	27.0	3.0	26.1	0.7		（標準品種）		
白羽一本太	◎	×	△	△	○	□	○	□	○	□	△		（共同調査品種）		
元蔵	○	◎	○	△	○	□	○	○	○	□	□		（共同調査品種）		
夏山一本太	◎	◎	○	□	○	□	○	◎	◎	○	△			L上収量多。えり硬。	
夏扇パワー	◎	◎	◎	□	◎	○	□	□	○	△	×			L上収量多。一本重重。粘液多。	
冬山一本太	◎	◎	□	□	○	□	□	◎	◎	◎	△			L上収量多。葉色濃。	
夏扇4号	◎	×	○	□	○	□	○	◎	◎	□	□			一本重やや重。えりやや硬。	
白矢	◎	×	□	△	◎	○	○	○	○	□	△			分岐長長。えりやや硬。	
北洋一本	◎	×	□	△	◎	○	△	□	△	□	□			葉鞘やや細。分岐長長。えりやや軟。	
TN-20	◎	×	○	□	○	□	□	◎	○	□	□			一本重やや重。粘液多。	
吉宗	○	×	□	△	◎	○	□	◎	○	◎	×			葉鞘やや細。葉色濃。粘液多。	
TSX-511	□	×	□	△	◎	○	○	□	○	□	□			分岐長長。えりやや硬。	
TNE-748	□	×	△	△	◎	○	×	□	×	□	□			葉鞘やや細。分岐長長。えり軟。	
源翠	□	×	×	×	○	□	○	◎	○	◎	×			一本重軽。葉鞘細。葉色濃。粘液多。	

※相対評価記号の意味：●（優）（111％以上、4.6以上）○（やや優）（106～110％、3.6～4.5）□（標準品種並み）（95～105％、2.5～3.5）△（やや劣）（90～94％、1.5～2.4）×（劣）（89％以下、1.4以下）

※葉身内液体（粘液）量調査：各品種5本（調製後）の粘液を強制的に採取してその量を計測した（平成26年のみ）。粘液量相対評価：□（1.0～4.9倍）△（5.0～9.9倍）×（10.0倍以上）

※相対評価記号の意味：◎（優）（111%以上、4.6以上）－○（やや優）（106～110%、3.6～4.5）－□（標準品種並み）（95～105%、2.5～3.5）－△（やや劣）（90～94%、1.5～2.4）－×（劣）（89%以下、1.4以下）
※葉身筒内液体（粘液）量調査：各品種5本（調製後）の粘液を強制的に採取して容量を計測した（平成26年のみ）。粘液量相対評価：□（1.0～4.9倍）－△（5.0～9.9倍）－×（10.0倍以上）

表2 9月どり露地ねぎの品種特性（花・野菜セ・2カ年平均）

品種・系統名	収穫期（9月下旬）								収穫期以後(10月上旬)		葉筒液 (粘液)量 (mL/本)	身内体 重	品種の特徴
	規格内 収量 (kg/10a)	L規格以上 収量 (kg/10a)	一本重 (g)	葉鞘径 (mm)	分岐長 (cm)	軟白長 (cm)	えり 締まり (5:硬-1:軟)	葉色 (SPAD)	えり 締まり (5:硬-1:軟)	葉色 (SPAD)			
北の匠	4,067	2,983	160	19.1	42.3	35.9	3.0	23.0	3.0	22.5	0.2	(標準品種)	
白羽一本太	□	×	□	□	□	□	○	□	□	□	△	(共同調査品種)	
元蔵	△	△	□	□	□	□	□	○	□	◎	□	(共同調査品種)	
夏山一本太	○	◎	◎	○	□	□	○	◎	○	□	□		L上収量多。一本重重。えりやや硬。
夏扇4号	◎	◎	○	□	□	□	○	□	□	□	△		L上収量多。一本重やや重。粘液多。
夏扇パワー	◎	◎	○	□	□	□	○	□	○	△	×		L上収量やや多。一本重やや重。粘液多。
北洋一本	○	□	□	□	○	□	△	○	□	△	△		えりやや軟。粘液多。
白矢	□	□	○	□	□	□	○	○	○	□	□		一本重やや重。えりやや硬。
森の奏で	□	□	○	□	△	△	○	○	○	○	□		分岐長やや短。えりやや硬。
UE-106	□	□	□	□	×	△	□	◎	○	◎	□		分岐長短。葉色濃。
冬山一本太	△	□	□	□	□	□	□	◎	○	◎	□		葉色濃。
ホワイトソード	□	×	△	△	○	□	□	◎	□	◎	□		一本重やや軽。葉鞘やや細。葉色濃。
ホワイトタイガー	△	×	□	□	□	□	△	○	□	□	□		えりやや軟。
吉宗	△	×	□	△	△	□	□	◎	○	◎	□		葉鞘径やや細。分岐長やや短。
源翠	×	×	□	□	□	□	□	◎	○	◎	□		葉色濃。
TN-20	×	×	□	△	□	□	□	○	○	◎	△		葉鞘やや細。葉色やや濃。粘液多。
TSX-511	×	×	□	□	○	□	□	○	○	△	□		分岐長やや長。

※相対評価記号の意味：◎（優）（111%以上、4.6以上）－○（やや優）（106～110%、3.6～4.5）－□（標準品種並み）（95～105%、2.5～3.5）－△（やや劣）（90～94%、1.5～2.4）－×（劣）（89%以下、1.4以下）
※葉身筒内液体（粘液）量調査：各品種4束（5本1束）の粘液を自然流下させぬものを採取して重量を計測した（平成26年のみ）。粘液量相対評価：□（1.0～4.9倍）－△（5.0～9.9倍）－×（10.0倍以上）

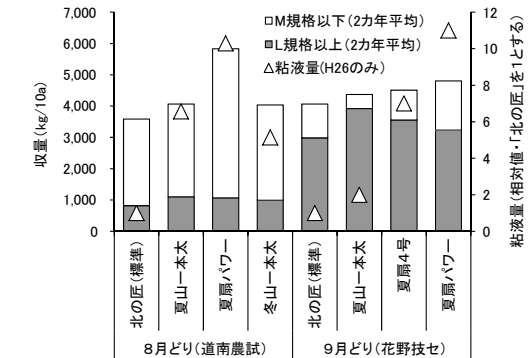


図1 収量性と粘液量
（道南農試および花・野菜セ）

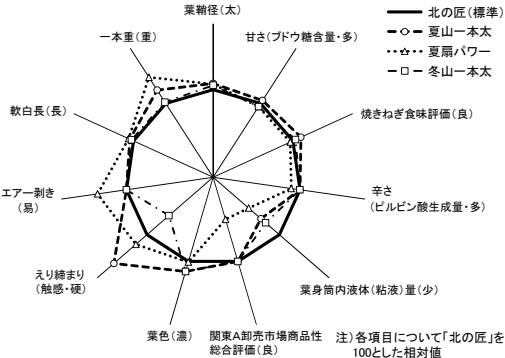


図2 品質の相対評価
（8月どり（H26）（道南農試・北斗現地））

用語解説

「L規格以上」：白い部分の太さが直径1.8～2.4cmのとき、L規格に分類される。
「えり締まり」：緑の葉の付け根部分の引き締まり程度のこと。硬いと葉がばらけないため、外観品質が優る。
「収穫期幅」：ねぎは収穫予定日を過ぎても生育して肥大するが、えり締まりが緩んだり、葉色が淡くなったりして外観品質が劣化する。商品性を保てる期間を収穫期幅と定義した。

詳しい内容については、次にお問い合わせ下さい。
道総研十勝農業試験場 地域技術グループ
電話（0155）62－2431 E-mail：tokachi-agri@hro.or.jp